２０２０年１２月22日

関係各位

社会福祉法人　二色福祉会

理事長　奥野　正彦

虐待通報のご報告

日頃より、社会福祉法人　二色福祉会の事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、この度、当法人事業所「夢二色」(生活介護・就労支援事業B型)にて、支援上、不適切である対応が確認されましたので、障害者虐待防止法に従い、当該ご利用者の援護市に通報し、１２月１５日に虐待の認定を受けました。

障がい福祉事業者としてあってはならない行為であるにも関わらず、このような事態を招いたということについて、法人における障がい者虐待についての意識の低さ、職業倫理の不徹底、支援技術の未熟さがあったと痛感しております。

今後については、二度とこのようなことが起こさないよう法人として取り組みます。

具体的には、職員研修を充実させ、利用者に対する支援の質の向上を図ること、職員間の風通しをよくし、虐待が起きにくい職場環境を作ること、外部の目を積極的に入れること、これらを通して、再発防止に努めていくことをお誓い申し上げるとともに、ご利用者および地域への信頼回復に努めてまいります。

なお、再発防止に向けた取り組みは、ホームページにて随時掲載させていただきます。